

IDEA Ver.3.2 から 3.3 への更新点

発行日:2023 年 4 月 15 日

リリース Ver.3.3

日付:2023 年 4 月 15 日

今回のバージョン:Ver. 3.3

前回のバージョン:Ver. 3.2

※コード変更、製品名称変更の情報につきましては、付属資料の別添ファイル「IDEA Ver.3.2-Ver.3.3 IDEA 製品コードコンバータ」の「備考」をご確認ください。

1. マイナーバージョンアップの概要

IDEA Ver.3.2 から Ver.3.3 への大まかな変更点について図 1 に示します。詳細については 2 プロセスデータの変更に記載しています。

最新データの追加/更新	データの拡充	データの見直し	ユーザーニーズへの対応
<ul style="list-style-type: none">日本の発電2020年度を追加各単位プロセスへの日本電力入力を2019→2020年度に更新海外の発電プロセス2015→2019年度に更新各種入力データを2015年に更新。(例)アルミ、鉄、土地利用入力など	<ul style="list-style-type: none">GLO(世界平均)単位プロセスを追加企業提供データから単位プロセスデータセットを作成入出力データを追加。(例)建物入力、NF3 入出力、HFCs 出力、PRTR出力、データなど	<ul style="list-style-type: none">鋼半製品の単位プロセスデータを追加入力フローの連鎖先を変更製品の機能単位を変更(例)「フェロマンガ [221311000pJPN] マンガン含有率を75%から76%に変更	<ul style="list-style-type: none">Scope3用電力の単位プロセスデータを追加エネルギー源別電力の単位プロセスデータを追加

図 1 IDEA Ver.3.3 の構造

Ver.3.2 からの大きな変更点の 1 つとして、IDEA 海外版の GLO を追加した構造している点があります(図 2)。IDEA Ver.3.3 には、2 種類の単位プロセスデータセット群が格納されています。ひとつは、日本および海外の一部の国を生産国(製造国)に設定し単位プロセスデータセットを開発したものであり、この単位プロセスデータセット群を IDEA Ver.3.3 (CORE)と名付けています。もうひとつは、IDEA Ver.3.3 (CORE)を基に IDEA 海外版と同じ手法で GLO として推計した IDEA Ver.3.3 (GLO)となります。詳しい説明はマニュアル第 1 部第 7 章を参照してください。IDEA 海外版の GLO の追加により、IDEA Ver.3.3 (CORE)にある海外の単位プロセスデータの入力フローは JPN への連鎖ではなく、GLO へ連鎖することが可能になりました(図 3)。

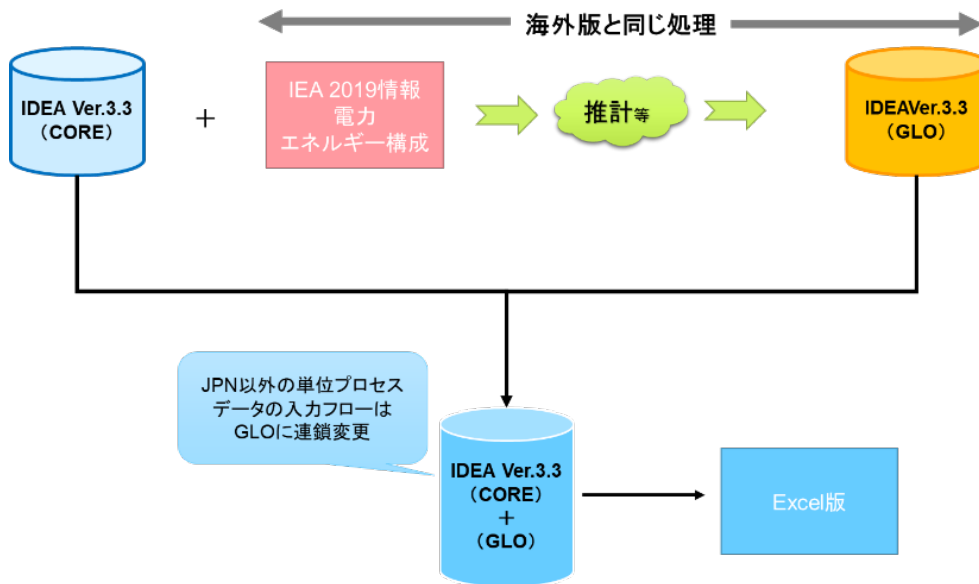


図 2 IDEA Ver.3.3 の構造

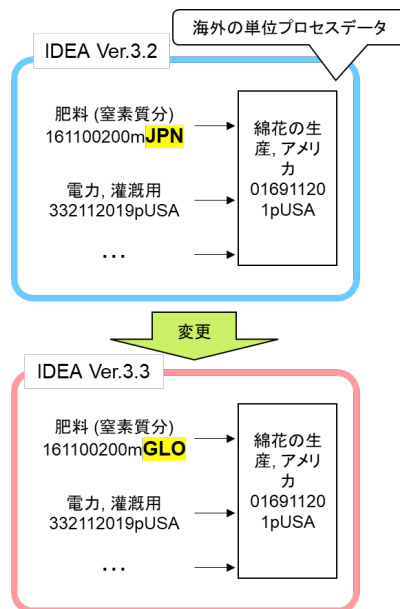


図 3 IDEA 日本以外の単位プロセスの上流を GLO(世界平均)に連鎖

2. プロセスデータの変更

「農業<01>」

- ✓ 「油やし果房 (Fresh Fruit Bunch・FFB)の生産, タイ[P014911201pTHA]」への肥料入力を見直し
- ✓ 「種苗の生産[P016111000pJPN]」への「下水道処理[881811000pJPN]」入力を追加

「林業<02>」

- ✓ 各プロセスへの「上水道[361111000pJPN]」入力を 2005 年から 2015 年に更新
- ✓ 各プロセスへの「下水道処理[881811000pJPN]」入力を 2005 年から 2015 年に更新
- ✓ 「丸太 (原木)の生産, 4 桁[P021100000mJPN]」への入力を修正

「鉱業<05>」

- ✓ 金属鉱石の命名法の変更
精鉱 (選鉱された鉱石、目的金属の品位を上げたもの)の命名法を変更
・IDEA 製品名:
 - ①元素名+精鉱, 属性, 品位 (可能な限り記載), 産出国名または輸入品
例)銅精鉱, 32.0% Cu, 輸入品
 - ②元素名+精鉱, 鉱石名, 属性, 品位 (可能な限り記載), 産出国名または輸入品
例)ニオブ精鉱, パイロクロア, ブラジル
 - ・IDEA プロセス名:
元素名+精鉱, 鉱石名+の生産, 属性, 品位 (可能な限り記載), 産出国名または輸入品
例)レアアース精鉱, バストネサイトの生産, 焼結鉱, 90% REO, アメリカ
- ✓ 以下の単位プロセスデータの作成
「一般炭の燃焼エネルギー, 低位発熱量ベース, GLO[052112801pGLO]」
「褐炭・亜炭, GLO[052113000pGLO]」
「天然ガス[053112000pJPN]」

「食品製造業<09>」

- ✓ 各プロセスへの「ガラス製食料用・調味料用容器[211412000pJPN]」入力を更新
- ✓ 「パン・菓子<097>」に属するプロセスへの「セラファン[149911000pJPN]」入力を更新
- ✓ 「食用アミノ酸の製造[P094211202pJPN]」へのエネルギーおよび土地利用入力を見直し
- ✓ 「しょう油の製造[P094211203pJPN]」へのエネルギーおよび土地利用入力を見直し
- ✓ 「でんぷんの製造[P099111000pJPN]」のプロセスデータを修正
- ✓ 「精製糖の製造[P095211000pJPN]」への土地利用入力を追加
- ✓ 「他に分類されない畜産食料品の製造[P091919000pJPN]」への「品目名: 印刷物(紙)」の上流連鎖先を「オフセット印刷物 (紙に対するもの)[151111000pJPN]」へ見直し

「飲料・たばこ・飼料製造業<10>」

- ✓ 「茶・コーヒー(清涼飲料を除く)<103>」に属するプロセスへの「ガラス製食料用・調味料用容器 [211412000pJPN]」入力を更新
- ✓ 「有機質肥料の製造 [P106311000pJPN]」への「他に分類されないその他の鉱物 [054169000pJPN]」入力を見直し

「繊維工業<11>」

- ✓ 「製糸の製造[P111111000pJPN]」のプロセスデータを修正
- ✓ 水、土地、くず、ロスデータなど、不足分を追加
- ✓ 「品目名: ニット生地」の上流連鎖先を「たて編ニット生地[113211000pJPN]」または「横編ニット生地(半製品を含む)[113311000pJPN]」に見直し
- ✓ 「品目名: アクリル紡績糸」の上流連鎖先を「アクリル紡績糸 (混紡を含む)[111513000pJPN]」に見直し
- ✓ 「天然繊維の燃焼[P110000801pJPN]」からの基本フロー出力を見直し

「パルプ・紙・紙加工品製造業<14>」

- ✓ 「段ボール(シート)の製造[P143211000pJPN]」および「段ボール箱の製造[P145311000pJPN]」のプロセスデータを、「段ボールの LCI データ概要」(全国段ボール工業組合連合会)を基に、2008年度から2013年度に更新
- ✓ 「段ボール箱, 4桁[145300000mJPN]」の基準単位が、IDEA Ver.3.2 では[円]だったが、IDEA Ver.3.3 では[m]に変更
- ✓ 「段ボール箱[145311000pJPN]」の基準単位が、IDEA Ver.3.2 では[円]だったが、IDEA Ver.3.3 では[m]に変更

「化学工業<16>」

- ✓ 以下の単位プロセスデータの修正
 - 「次亜塩素酸ナトリウムの製造, 12% 水溶液[P162116000pJPN]」: 用水および用水消費入力の追加、「品目名: 電力」入力量の修正
 - 「酸化チタンの製造[P162212000pJPN]」: 資源のチタンの削除
 - 「三フッ化窒素の製造[P162319205pJPN]」: NF_3 出力の追加
 - 「りん酸の製造, 85%[P162912000mJPN]」: 製品混合の構成比の修正
 - 「けい酸ナトリウムの製造, 34%, 湿式法[P162926200pJPN]」: 苛性ソーダ, 97%とプロセス水の追加
 - 「けい酸ナトリウムの製造, 乾式法[P162926201pJPN]」: ソーダ灰、ケイ砂、 CO_2 の流量の修正
 - 「触媒の製造, 脱硝用[P162932202pJPN]」: NO_x の流量の修正
 - 「無水硫酸の製造[P162949217pJPN]」: 亜硫酸ガスの流量の修正
 - 「塩化マグネシウムの製造, 6水塩[P162949225pJPN]」: 苦汁廃液の流量の修正
 - 「無水クロム酸の製造[P162949228pJPN]」: 重クロム酸ナトリウムの流量の修正

- 「パラタングステン酸アンモニウムの製造[P162949240pJPN]」:酸素の流量の修正
- 「炭化タングステンの製造[P162949241pJPN]」:タングステンの流量の修正
- 「無水ほう酸の製造[P162949247pJPN]」:ほう酸の流量の修正
- 「イソブチレンの製造[P163113102pJPN]」:メチル tert-ブチルエーテル (MTEB) の流量の修正
- 「パラキシレンの製造, 配分前[P163116A02pJPN]」:情報源の変更によるプロセスデータの修正
- 「カプロラクタムの製造, 配分前[P163414A91pJPN]」:発煙硫酸の流量の修正
- 「ビスフェノール A ジグリシジルエーテルの製造[P163429104pJPN]」:エピクロロヒドリンの流量の修正
- 「不飽和ポリエステル樹脂の製造[P163514000pJPN]」:工業排水処理の追加
- 「ポリエチレンの製造[P163516000pJPN]」:分類混合に修正
- 「ふっ素樹脂の製造[P163525000pJPN]」:原材料の流量の修正
- 各石鹼製品と各洗剤製品への油脂の追加、他の原料の流量の修正
- 「水系合成樹脂塗料の製造[P164415000pJPN]」:プロセス水の追加
- 各塗料の合成ブタノールの上流連鎖を n-ブタノールに変更
- 医薬品等へのセロファンの流量の更新
- ✓ 以下の単位プロセスデータの作成
 - 「水素の製造, 水力発電による電気分解[P162312211pJPN]」
 - 「水素の製造, 地熱発電による電気分解[P162312212pJPN]」
 - 「水素の製造, 太陽光発電による電気分解[P162312213pJPN]」
 - 「水素の製造, 風力発電による電気分解[P162312214pJPN]」
 - 「水素の製造, バイオマス発電による電気分解[P162312215pJPN]」
 - 「三フッ化窒素の製造[P162319205pJPN]」
 - 「窒化ケイ素の製造[P162949275pJPN]」
 - 「アセトンの製造, レゾルシン副生[P163213105pJPN]」
 - 「メタジイソプロピルベンゼンの製造[P163429250pJPN]」
 - 「レゾルシンの製造[P163429251pJPN]」
 - 「1,3-フェニレンビス(ジキシレニル)ホスフェートの製造[P163429252pJPN]」
 - 「レゾルシンの製造, 配分前[P163429A15pJPN]」
- ✓ 以下の単位プロセスデータへの HFCs 出力の追加
 - 「その他の家庭用合成洗剤の製造[P164223000pJPN]」
 - 「油性塗料の製造[P164411000pJPN]」
 - 「ラッカーの製造[P164412000pJPN]」
 - 「電気絶縁塗料の製造[P164413000pJPN]」
 - 「溶剤系合成樹脂塗料の製造[P164414000pJPN]」
 - 「水系合成樹脂塗料の製造[P164415000pJPN]」
 - 「無溶剤系合成樹脂塗料の製造[P164416000pJPN]」
 - 「その他の塗料、同関連製品の製造[P164419000pJPN]」
 - 「化粧水の製造[P166116000pJPN]」
 - 「その他の仕上用・皮膚用化粧品の製造[P166119000pJPN]」

「整髪料の製造[P166213000pJPN]」

「殺虫剤の製造[P169211000pJPN]」

「石油製品・石炭製品製造業<17>」

- ✓ 以下の単位プロセスデータの修正

「電気炉ガス(EFG)の燃焼、[P173112804pJPN]」:CH₄出力, N₂O 出力の追加

- ✓ 以下の単位プロセスデータの作成

「ガソリンの燃焼, 内燃機関, ガソリン機関[P171111897pJPN]」

「A 重油の燃焼, 内燃機関, ディーゼル機関[P171116876pJPN]」

「A 重油の燃焼, 内燃機関, ガスタービン[P171116877pJPN]」

「C 重油の燃焼, 内燃機関, ディーゼル機関[P171118876pJPN]」

「C 重油の燃焼, 内燃機関, ガスタービン[P171118877pJPN]」

「転炉ガス(LDG)の燃焼, GLO[P173112803pGLO]」

「電気炉ガス(EFG)の燃焼, GLO[P173112804pGLO]」

「タールの燃焼, GLO[P173113801pGLO]」

「プラスチック製品製造業 (別掲を除く)<18>」

- ✓ 以下の単位プロセスデータの修正

プラスチック製品への高密度ポリエチレンおよび低密度ポリエチレンの上流連鎖先の修正

「ポリウレタンの製造, 発泡[P184111101pJPN]」の IDEA プロセス名および IDEA プロセスコードを「硬質発泡ポリウレタンの製造[P184212101pJPN]」に修正

- ✓ 以下の単位プロセスデータの作成

「インフレーション成形による HDPE 製のレジ袋の製造[P182113201pJPN]」

「再生フレークの製造, 中国[P185112210pCHN]」

「難燃 ABS(再生 ABS72%)の製造, 中国[P185112211pCHN]」

「難燃 ABS(再生 ABS85%)の製造, 中国[P185112212pCHN]」

「難燃 HIPS(再生 PS50%)の製造, 中国[P185112213pCHN]」

「難燃 HIPS(再生 PS81%)の製造, 中国[P185112214pCHN]」

「難燃 HIPS(再生 PS85%)の製造, 中国[P185112215pCHN]」

「難燃 PC, ABS (再生 PC30%)の製造, 中国[P185112216pCHN]」

「難燃ファイラー強化 PC, ABS1(再生 PC30%)の製造, 中国[P185112217pCHN]」

「難燃ファイラー強化 PC, ABS2(再生 PC30%)の製造, 中国[P185112218pCHN]」

「難燃ポリカーボネート(再生 PC80%)の製造, 中国[P185112219pCHN]」

- ✓ 以下の単位プロセスデータへの HFCs 出力の追加

「軟質プラスチック発泡製品(半硬質性を含む)の製造[P184111000pJPN]」

「ポリウレタンの製造, 発泡[P184111101pJPN]」

「硬質プラスチック発泡製品の製造, 厚板, 厚さ 3mm 以上[P184211000pJPN]」

「硬質プラスチック発泡製品の製造, 薄板, 厚さ 3mm 未満のもの[P184212000pJPN]」

「ポリスチレンペーパー(PSP)の製造[P184212200pJPN]」

「その他の硬質プラスチック発泡製品の製造[P184219000pJPN]」

「ポリウレタン, 硬質ウレタンボードの製造[P184219100pJPN]」

「硬質ウレタンフォームの製造[P184219200pJPN]」

「窯業・土石製品製造業<21>」

✓ 以下の単位プロセスデータの修正

「コンクリート系プレハブ住宅の製造[P212322000pJPN]」:情報源の変更による原材料の修正

「焼石こうの製造[P219211000pJPN]」:原材料の修正

「石こうボード・同製品の製造[P219212000pJPN]」:原材料の修正

「石こうプラスタ製品の製造[P219213000pJPN]」:原材料の修正

「その他の石こう製品の製造[P219219000pJPN]」:原材料の修正

「人造耐火材の製造[P215911000pJPN]」:情報源の変更による原材料の修正

✓ 以下の単位プロセスデータの作成

「陶磁器絵付品の製造, 4 桁[P214700000mJPN]」

「陶磁器絵付品の製造[P214711000pJPN]」

「鉄鋼業<22>」

✓ 鋼半製品の単位プロセスデータの作成

「鋼半製品の製造, 4 桁[P221200000mJPN]」およびその下位データの作成

「粗鋼の製造[P221115000mJPN]」、「粗鋼の製造, 転炉法[P221115201pJPN]」および「粗鋼の製造, 電炉法[P221115202pJPN]」の廃止

✓ 鋼半製品による以下の鉄鋼製品およびその下位製品の単位プロセスデータの更新

「普通鋼熱間圧延鋼材の製造, 4 桁[P222100000mJPN]」

「普通鋼冷間仕上鋼材の製造, 4 桁[P222200000mJPN]」

「普通鋼鋼管の製造, 4 桁[P222300000mJPN]」

「特殊鋼熱間圧延鋼材の製造, 4 桁[P223100000mJPN]」

「特殊鋼冷間圧延鋼材の製造, 4 桁[P223200000mJPN]」

「特殊鋼冷間仕上鋼材の製造, 4 桁[P223300000mJPN]」

「特殊鋼鋼管の製造, 4 桁[P223400000mJPN]」

「亜鉛鉄板の製造, 4 桁[P224100000mJPN]」

「その他の表面処理鋼材の製造, 4 桁[P224900000mJPN]」

✓ 以下のフェロアロイの非鉄金属純分含有率の見直し

「フェロマンガン[221311000pJPN]」のマンガン含有率を 75%⇒76%に変更

「フェロニッケル[221315000pJPN]」のニッケル含有率を 30%⇒22%に変更

「フェロモリブデン[221316000pJPN]」のモリブデン含有率を 65%⇒70%に変更

「フェロバナジウム[221317000pJPN]」のバナジウム含有率を 80%⇒63%に変更

「フェロタンングステン[221318000pJPN]」のタンングステン含有率を 80%⇒77%に変更

「その他のフェロアロイ[221319000pJPN]」のその他の非鉄金属含有率を 80%⇒65%に変更

✓ 鉄鋼製品に入力されている「電力, 鉄鋼用[333311101mJPN]」を、「電力, 日本平均, 2020 年度

[331131020pJPN]と「自家用発電，鉄鋼業，2015年度[333122015pJPN]」に分割

「非鉄金属製造業<23>」

- ✓ 以下の白金関連単位プロセスデータの作成
 - 「白金の生産(市場価格基準)，南アフリカ[P231929263pZAF]」
 - 「パラジウムの生産，白金併産(市場価格基準)，南アフリカ[P231929264pZAF]」
 - 「ロジウムの生産，白金併産(市場価格基準)，南アフリカ[P231929265pZAF]」
- ✓ 「核燃料[239111000mJPN]」を製品製造プロセスから混合プロセスに変更
- ✓ 「核燃料，4桁[239100000mJPN]」の基準単位が、IDEA Ver.3.2 では[円]だったが、IDEA Ver.3.3 では[kg]に変更
- ✓ 「核燃料[239111000mJPN]」の基準単位が、IDEA Ver.3.2 では[円]だったが、IDEA Ver.3.3 では[kg]に変更
- ✓ 電線・ケーブル(「銅被覆線の製造[P234113000pJPN]」、「巻線の製造[P234114000pJPN]」、「電力ケーブルの製造[P234115000pJPN]」、「通信ケーブルの製造[P234116000pJPN]」、「アルミニウム線(アルミニウム荒引線を除く)の製造[P234118000pJPN]」、「光ファイバコード(心線を含む)の製造[P234211000pJPN]」、「光ファイバケーブル(複合ケーブルを含む)の製造[P234212000pJPN]」)へのポリエチレンの投入が高密度か低密度か不明のため、産業連関表の比率で両者を上流連鎖
- ✓ 「その他の非鉄金属(一次製錬・精製によるもの)の製造[P231919000pJPN]」からの HFCs 出力の追加

「金属製品製造業<24>」

- ✓ 「その他のガス機器(温風暖房機を除く)の製造[P243219000pJPN]」からの HFCs 出力の追加

「はん用機械器具製造業<25>」

- ✓ 以下の単位プロセスデータへの HFCs 出力の追加
 - 「冷凍機の製造[P253511000pJPN]」
 - 「冷凍・冷蔵用ショーケース(冷凍陳列棚を含む)の製造[P253512000pJPN]」
 - 「エアコンディショナ(ウインド形、セパレート形を除く)の製造[P253513000pJPN]」
 - 「その他の冷凍機応用製品の製造[P253519000pJPN]」
 - 「冷凍装置の製造[P253522000pJPN]」

「業務用機械器具製造業<27>」

- ✓ 以下の単位プロセスデータへの HFCs 出力の追加
 - 「自動販売機の製造[P272311000pJPN]」
 - 「医療用品の製造[P274311000pJPN]」

「電子部品・デバイス・電子回路製造業<28>」

- ✓ 電子機器類の製造プロセス(「発光ダイオードの製造[281211000pJPN]」や「線形回路の製造

[281411000pJPN]」などの NF₃ 入出力を追加

- ✓ 「タンタルコンデンサの製造[P282112200pJPN]」の単位プロセスデータの修正

「電気機械器具製造業<29>

- ✓ 「エアコンディショナの製造[P293213000pJPN]」からの HFCs 出力の追加

「輸送用機械器具製造業<31>

- ✓ 以下の単位プロセスデータの作成
 - 「船舶修理, 4 桁[P313500000mJPN]」
 - 「船舶修理[P313511000pJPN]」
 - 「航空機修理, 4 桁[P314300000mJPN]」
 - 「航空機修理[P314311000pJPN]」
- ✓ 「軽・小型乗用車(気筒容量 2000ml 以下)の製造, シャシーを含む[P311111000pJPN]」、「普通乗用車(気筒容量 2000ml を超えるもの)の製造, シャシーを含む[P311112000pJPN]」、「バスの製造[311113000pJPN]」および「トラック(けん引車を含む)の製造[P311114000pJPN]」への「合わせガラス[211211000pJPN]」入力および「強化ガラス[211212000pJPN]」入力の追加
- ✓ 「カーエアコンの製造[P311318000pJPN]」からの HFCs 出力の追加

「その他の製造業<32>

- ✓ 「万年筆・シャープペンシル・ペン先, 4 桁[326100000mJPN]」の基準単位が、IDEA Ver.3.2 では[本]だったが、IDEA Ver.3.3 では[円]に変更
- ✓ 「万年筆・シャープペンシル・ペン先[326111000pJPN]」の基準単位が、IDEA Ver.3.2 では[本]だったが、IDEA Ver.3.3 では[円]に変更

製造業(「食料品製造業<09>」~「その他の製造業<32>」)

- ✓ 各単位プロセスへ以下の建物入力を追加
 - 「木造工場[063111000pJPN]」
 - 「SRC 工場[064111000pJPN]」
 - 「RC 工場[064311000pJPN]」
 - 「S 工場[064611000pJPN]」

「電気業<33>

- ✓ 2020 年度の電力(「発電, 日本平均, 2020 年度[P331131020pJPN]」)を作成
- ✓ 電源別電力(「発電, 天然ガス火力, 日本平均, 2020 年度[P335311020pJPN]」など)を作成
- ✓ サプライチェーン排出量算定のための Scope2 と Scope3 用プロセス(「発電, 天然ガス火力, 日本平均, 2020 年度, GHG プロトコル対応 Scope2[P335311220pJPN]」など)の作成
- ✓ 2019 年の海外電力(「公共電力, IEA, 2019 発電, ○○ [P332112019p***]」、○○: 国名、***: 国コード)を作成

「ガス業<34>」

- ✓ 「都市ガスの製造 [P341111000pJPN]」および「都市ガスの製造, 2010 年度日本平均 [P341111001pJPN]」への「品目名:天然ガス」入力の上流連鎖先を「天然ガス, GLO[053112000pGLO]」から「天然ガス[053112000pJPN]」へ変更

「熱供給業<35>」

- ✓ 「地域熱供給[P351111000pJPN]」のプロセスデータを 2020 年度に更新
- ✓ サプライチェーン排出量算定のための Scope2 と Scope3 用プロセス(「地域熱供給, GHG プロトコル対応 Scope2[P351111200pJPN]」など)の作成
- ✓ 「地域熱供給 [P351111000pJPN]」の更新に伴い、フローを引用していた「蒸気, 地域熱供給 [P351111001pJPN]」と「蒸気生成, 自家用[P351211000pJPN]」の修正

「水道業<36>」

- ✓ 「水道業<36>」に属する単位プロセスデータを 2015 年の統計を基に更新

「卸売業<49>」

- ✓ 各プロセスへの「資源, 建物用地, 土地利用, 土地占有[008105]」入力量を 2007 年から 2015 年に更新
- ✓ 各プロセスへの「資源, 森林→建物用地, 土地利用, 土地改変[008273]」入力量を 2007 年から 2015 年に更新
- ✓ 各プロセスへの「上水道[361111000pJPN]」入力の計算方法を変更し、入力量の単位を[円]から [m³]に変更
- ✓ 各プロセスへの「下水道処理[881811000pJPN]」入力の計算方法を変更し、入力量の単位を[円]から [m³]に変更

「小売業<50>」

- ✓ 各プロセス(「百貨店での小売(従業者が常時 50 人以上のもの)[P501111201pJPN]」を除く)への「資源, 建物用地, 土地利用, 土地占有[008105]」入力量を 2007 年から 2015 年に更新
- ✓ 各プロセス(「百貨店での小売(従業者が常時 50 人以上のもの)[P501111201pJPN]」を除く)への「資源, 森林→建物用地, 土地利用, 土地改変[008273]」入力量を 2007 年から 2015 年に更新
- ✓ 各プロセスへの「上水道[361111000pJPN]」入力の計算方法を変更し、入力量の単位を[円]から [m³]に変更
- ✓ 各プロセスへの「下水道処理[881811000pJPN]」入力の計算方法を変更し、入力量の単位を[円]から [m³]に変更

「再生資源中間処理業<87>」

- ✓ 「再生ガラスカレットの製造, NEDO [871100205pJPN]」への「上水道[361111000pJPN]」入力量を変更

「廃棄物処理業<88>」

- ✓ 以下の単位プロセスデータの作成
 - 「油水分離処理, 産業廃棄物, 動植物性廃油[P882204781pJPN]」
 - 「油水分離処理, 産業廃棄物, 石油由来廃油[P882204782pJPN]」
- ✓ 「下水道処理[P881811000pJPN]」からの PRTR 対象物質出力を 2015 年度に更新
- ✓ 「バイオガスの燃焼[P880000802pJPN]」にバイオガス燃料入力を追加
- ✓ 「産廃処理<8822>」に属する単位プロセスの構成比、活動量修正
 - 「産廃排出・処理状況調査報告平成 27 年度実績」の廃棄物排出量(直接再利用率を含めた量)を活動量とした。上水汚泥、下水汚泥は外部委託量を活動量とした。
- ✓ 脱水・乾燥処理プロセスの種類を処理サービスから加工処理サービスに修正
- ✓ 各プロセスへの「上水道[361111000pJPN]」および「工業用水道[362111000pJPN]」の入力量を 2005 年から 2015 年に更新
- ✓ 以下の単位プロセスの処理後の再利用率、処理残渣の最終処分量を修正
 - 「焼却処理, 産業廃棄物, 下水汚泥のうち消化汚泥由来の汚泥[P882202231pJPN]」
 - 「焼却処理, 産業廃棄物, 下水汚泥のうち消化汚泥由来でないもの[P882202232pJPN]」
 - 「焼却処理, 産業廃棄物, 製造業有機性汚泥[P882203233pJPN]」
 - 「焼却処理, 産業廃棄物, 動植物性廃油[P882204231pJPN]」
 - 「焼却処理, 産業廃棄物, 石油由来廃油[P882204232pJPN]」
 - 「焼却処理, 産業廃棄物, 動植物性残渣[P882211231pJPN]」
 - 「焼却処理, 産業廃棄物, 動物のふん尿[P882218231pJPN]」
 - 「堆肥化処理, 産業廃棄物, 動物のふん尿[P882218271pJPN]」
- ✓ 「埋立処理, 産業廃棄物, 動物系固形不要物[P882212211pJPN]」の CH₄ 出力を追加
- ✓ 以下の単位プロセスの CH₄ 出力を修正
 - 「埋立処理, 産業廃棄物, 下水汚泥のうち消化汚泥由来の汚泥[P882202211pJPN]」
 - 「埋立処理, 産業廃棄物, 下水汚泥のうち消化汚泥由来でないもの[P882202212pJPN]」
 - 「埋立処理, 産業廃棄物, 製造業有機性汚泥[P882203213pJPN]」
 - 「埋立処理, 産業廃棄物, 紙くず[P882208211pJPN]」
 - 「埋立処理, 産業廃棄物, 木くず[P882209211pJPN]」
 - 「埋立処理, 産業廃棄物, 天然繊維くず[P882210211pJPN]」
 - 「埋立処理, 産業廃棄物, 動植物性残渣[P882211211pJPN]」
 - 「埋立処理, 産業廃棄物, 動物のふん尿[P882218211pJPN]」
 - 「埋立処理, 産業廃棄物, 動物の死体[P882219211pJPN]」

「サービス業」のうち産業連関表をベースに作成しているプロセス

- ✓ 以下のプロセスに PRTR 対象物質出力を追加
 - 「入院診療[P731111000pJPN]」
 - 「入院外診療[P732111000pJPN]」
 - 「その他の医療サービス[P735111000pJPN]」
 - 「学校教育, 国公立[P761111000pJPN]」

- 「学校教育, 私立[P762111000pJPN]」
- 「その他の対事業所サービス[P809111000pJPN]」
- 「自然科学研究機関, 国公立[P811111000pJPN]」
- 「自然科学研究機関, 非営利[P813111000pJPN]」
- 「自然科学研究機関, 産業[P815111000pJPN]」
- 「洗濯[P821111000pJPN]」
- 「写真のプリント、現像、焼付[P831111000pJPN]」
- 「機械等修理（別掲を除く）[P921111000pJPN]」
- ✓ 以下の単位プロセスデータの作成
 - 「水運施設管理[P483112000pJPN]」
 - 「住宅賃貸料, 帰属家賃[P692112000pJPN]」
 - 「持ち帰り・配達飲食サービス[P701112000pJPN]」

「電力, 日本平均, 2019 年度[331131019pJPN]」が入力されている「すべてのプロセス」

- ✓ 「電力, 日本平均, 2019 年度[331131019pJPN]」に上流連鎖されている項目を「電力, 日本平均, 2020 年度[331131020pJPN]」に変更

IDEA (CORE) のうち海外の単位プロセスデータの入力フロー

- ✓ DEA (GLO) の製品・サービスに上流連鎖して「電力, 日本平均, 2019 年度[331131019pJPN]」が入力されている「すべてのプロセス」

全プロセスデータにおける修正

- ✓ 各プロセスへの鉄入力を 2015 年のデータに更新
 - 「普通鋼形鋼（鋼矢板、リム・リングバー、サッシバーを含む）[222112000mJPN]」
 - 「普通鋼冷延鋼板（冷延ローモ板、再生仕上鋼板を含む）[222212000mJPN]」
 - 「普通鋼熱間鋼管（バンディングロール成型によるものを除く）[222311000mJPN]」
 - 「溶融亜鉛めっき鋼板[224111210mJPN]」
 - 「普通鋼鋳鋼（鋳放しのもの）（鋳鋼管を含む）[225311000pJPN]」など 61 種類の鉄入力
- ✓ 鉄データ入力量変更に伴い、「鉄くず[220000542rJPN]」出力量を修正
- ✓ 各プロセスへの以下の 7 種類のアルミ入力を 2015 年のデータに更新
 - 「アルミニウム圧延製品[233211000pJPN]」
 - 「アルミニウム押し出し品（抽伸品を含む）[233212000pJPN]」
 - 「アルミニウムはく[233213000pJPN]」
 - 「アルミニウム・同合金鋳物[235211000pJPN]」
 - 「アルミニウム・同合金ダイカスト[235311000pJPN]」
 - 「アルミニウム線（アルミニウム荒引線を除く）[234118000pJPN]」
 - 「アルミニウム・同合金粉[239912000pJPN]」
- ✓ アルミ入力量の変更に伴い、「アルミニウムくず[230000542rJPN]」出力量を修正
- ✓ 各プロセスへの包装材（「段ボール箱[145311000pJPN]」および「重包装紙袋

[145111000pJPN]」)入力を 2015 年のデータに更新

- ✓ 燃料種別炉種別 CO₂、N₂O、CH₄ などの排出係数を、「日本国温室効果ガスインベントリ報告書 2022 年」(国立研究開発法人 国立環境研究所 地球環境研究センター 温室効果ガスインベントリオフィス, 2022)を参照し、2020 年の値に更新
- ✓ IDEA Ver.3.2 の「識別番号」を、IDEA Ver.3.3 では「識別コード」に表記を変更

3. 第 3 部の変更

- ✓ ファイル名を、「IDEA 製品コード_IDEA 製品名」から、「IDEA プロセスコード_IDEA プロセス名」に変更
- ✓ 「メタデータ」シートの一般コメントに、「同義語」および「包含語」を追記